



切磋琢磨

豊田市立井郷中学校
令和6年 2月13日

いきいきと学び さわやかに とともにのびゆく われら井郷中生

明日から学年末テスト。逃げる2月を追い越して！

時間の過ぎゆく速さは、自分の感覚によって変わります。「行く一月、逃げる二月、去る三月」と表現される年明けの時間が過ぎる速さも、時の速が変わるわけではないのに、自分の感覚で「速い」と感じるわけです。時間をどう使うか、気分によっても長さの感じ方が変わります。

元日から、一日一日と過ぎて、「あれもう1週間が過ぎた」「あれ、もう二月だ」と感じるわけです。「寒い冬が続いている。長いなあ。早く春にならないかな。まだかなあ」この気分は長く感じます。同じように「テストなんてまだ先、近くなったら準備する。勉強する。まだいいや」と思っていると、明日から始まります。「いつの間に？課題が残っている。どうしよう」と思うわけです。「日々、準備してきた、いよいよだ。全力出し切るぞ」とテストに臨める子どもが多いことを期待します。

3年生は、公立一般入試のWeb出願が進んでいます。学校での確認が終わり、校長の承認も先週末したので、受験料の納付をしていただいているところだと思います。よろしくお願いします。

「MSK Z」に取り組み、しっかりできます。



MSKZ 清掃への意識を高めよう

Mもくもく Sすおずお Kきびきび Z全員で

生徒会で呼びかけている
教室の掲示

目的

現在全校での意識が低くなってしまっている MSK 清掃への意識を高め、Z（全員で）を加えて、伝統を受け継ぎ、より快適な井郷中にするため



井郷中学校の校舎や教室は、清潔に整然ときれいになっています。学校運営協議会などで、外部の委員の方に校内を参観していただくと、「学校がきれいですね」と言われます。

もちろん、生活していれば、ほこりやごみも出ます。日々の清掃の時間は、必要なことです。井郷中の子どもたちは、十分に一生懸命に取り組んでいます。でも、少しはゆるみが……。そこを自分たちで気づき、行動に移すことはとてもすばらしい。

今後は、社会状況も変化が大きく、人口も減少していく中で、AI もどんどん活用されます。そんな中で、自ら気づき、考え、声をかけ、行動できることは、未来に生きる、社会を創っていくために大切です。



入試、テストはゴールではなく通過点

12月に、一部の3年生に向けて話した言葉をテスト前の今、掲載します。

「決断」した人 14歳、15歳で決めた それは誇らしいことです。いろいろ聞いて、見て・・・そして自分で決めたよね。決断した勇気を称えたい。ほめたいです。ここに行きたい、挑戦しますと「決断」した自分に自信をもって。「不安はある。あれ？見ていたこと、聞いたことと、実際体験すると違うな」ということはある。つらいと思うことはある」でも、この決断、自分の決めたこと、立ち向かう、乗り越える力にしてほしい。



これは、3年生教室近くの「進路のお知らせ」にある掲示です。

「夢」をもっている人 どんな人になりたいかを考えたね。夢が語れる人に

受験、受検をする学校へ入るだけではなく、その後の職業やどんな人になりたい、資格が取りたいと決めている人。当然、「夢」が変わることはある。大谷選手のように変わらず達成した人もいます。先生も小学校のころは、野球選手になりたいと思っていた。変わることはある。変わってよい。でも、今の「夢」がある人、「夢」を語れる人がここにいる。

「覚悟」をもつ人 つづける覚悟をもって 夢に向かっていく覚悟をもって

合格が夢じゃない。その先がある。挑戦しますというのは、受験だけではない。その後、合格後も、卒業まで。学校に入ることが「夢」ではないですね。その先に「夢」がある。そして、学びの後に・・・続ける覚悟をもち続けてください。

こんな話をしました。一度聞いた人は、忘れずに、覚悟をもって進んでいきましょう。初めて読んだ人は、「今」の決断、思い描いている「夢」そして、挑戦し続ける「覚悟」を大切にしてください。

進路は、夢は、小さい頃から、ずっと変わらない人もいれば、少し形を変えたり、方向転換して変わったりする人もいます。でも、「今」どこへ向かおうとしているか。自分を大切に。「今」の時間を大切に。

梅の花も、咲くタイミングが違います。梅も種類や場所（日当たりなど）で違います。人も、いつ咲くか、夢が実現するか、違って当たり前です。人と比べて焦らないことも大切です。

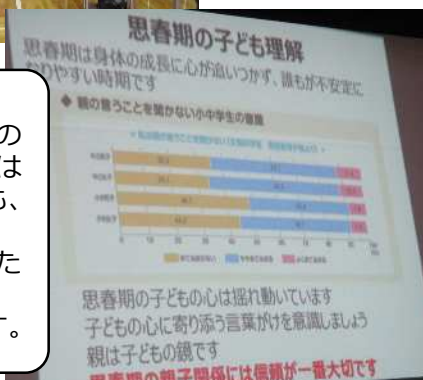
1月29日 入学説明会の様子です。
家庭教育ミニ講座も開催しました。



思春期の子ども理解

振り返って見れば、大人の自分にもそんな時があったはずなのに、自分の子どもでも、理解は苦労します。

「聞く」、「対話する」、または「見守る」、「待つ」子育て、親育ちだと思います。



【学校の施設修繕について】

6月2日の大雨でテニスコートの一部が陥没して大きな穴が開きました。それ以来、専門の業者に依頼し、原因を探り、何度も土砂を埋めました。

2月9日に、雨による陥没から半年以上かかりましたが、利用を再開します。少し柔らかい部分もありますが、「使って、固めてください」と言われました。



体育館のバスケットゴールも、市からの修繕費用の関係で、遅くなりましたが、明日2月14日に修繕されます。